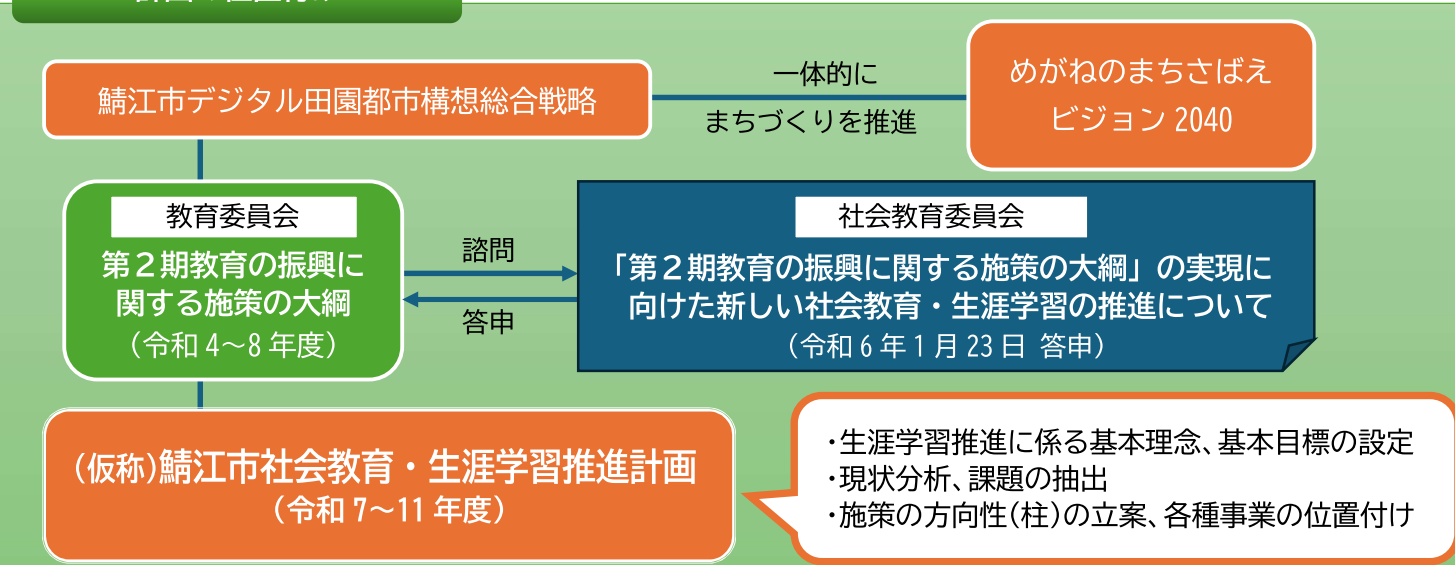


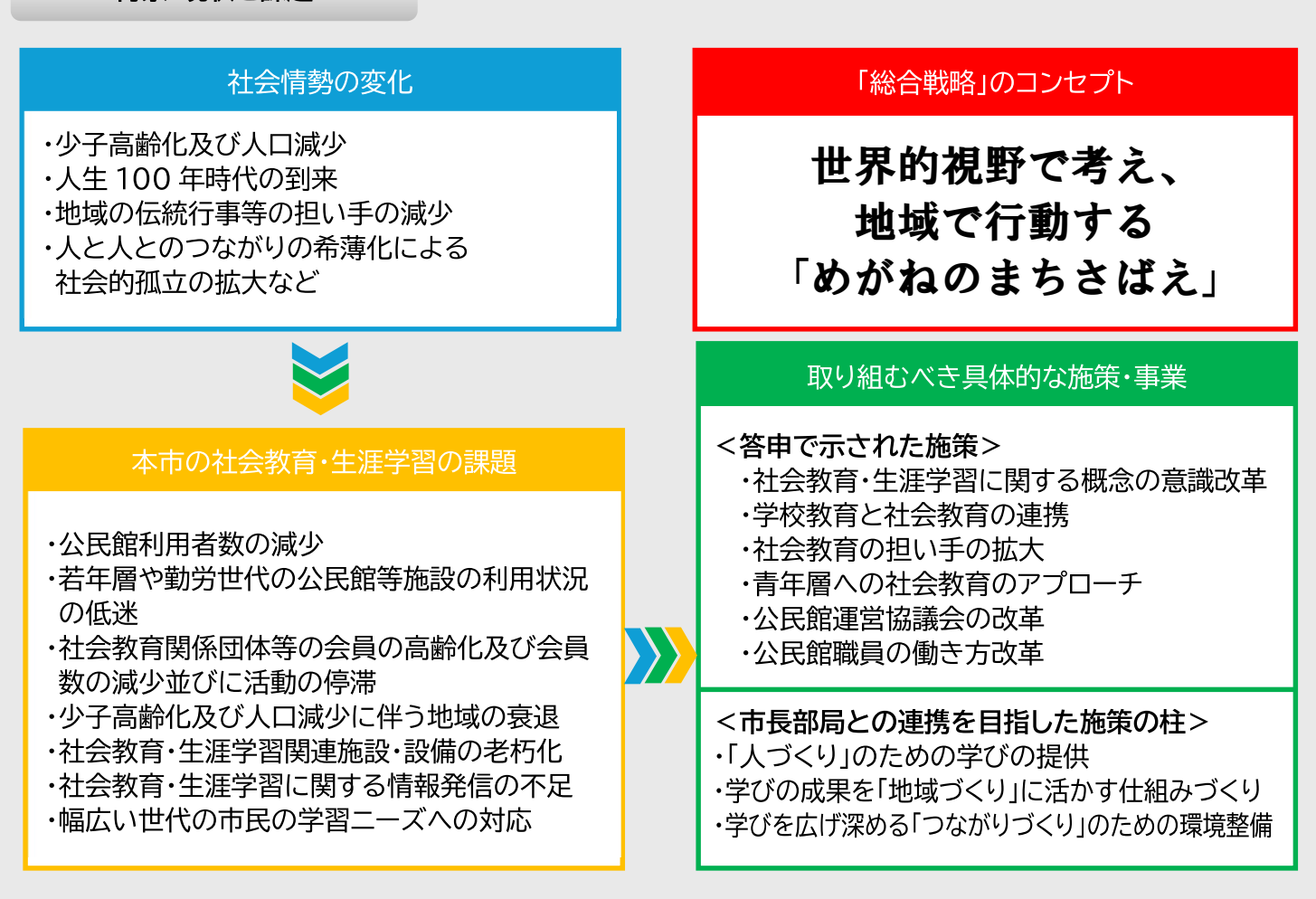
策定の趣旨

少子化による人口減少、急速な高齢化、グローバル化の進展など社会環境が大きく変容する中、本市においても、地域経済の縮小や地方財政の悪化、地域の伝統行事等の担い手の減少、人と人とのつながりの希薄化による社会的孤立の拡大など、様々な課題に直面している。「人生100年時代」において誰一人取り残さず、行政と市民が同じビジョンを持って、社会教育・生涯学習を推進するための計画を策定する。

計画の位置付け



背景・現状と課題



基本理念・基本目標

教育大綱の基本理念

ふるさとさばえに
自信と誇りの
持てる教育

基本目標

人づくり・つながりづくり・地域づくりの好循環

共有すべき指針

教育は、個人を豊かにすることに始まり、
社会を豊かにすることを目指す

施策の展開

人づくり・つながりづくり・地域づくりの好循環につながる施策

人づくり

施策の柱Ⅰ

「人づくり」のための
学びの提供

- 施策① ふるさとを学ぶ
- 施策② 生きる力を身につける
- 施策③ 子育てと学校と地域を切れ目なくつなぐ
- 施策④ 家庭や地域の教育力を高める
- 施策⑤ 文化遺産を活かすとともに新たな文化を創造する

地域づくり

施策の柱Ⅱ

学びの成果を
「地域づくり」に活かす
仕組みづくり

- 施策⑥ 社会教育の担い手の拡大、青年層へのアプローチ
- 施策⑦ 地域コミュニティ・ボランティア活動の促進
- 施策⑧ 「市民力」「地域力」を高める学びの向上

つながりづくり

施策の柱Ⅲ

学びを広げ、深める
「つながりづくり」
のための環境整備

- 施策⑨ 社会教育・生涯学習に関する推進体制の整備
- 施策⑩ いつでも・どこでも・だれでも・たのしく学べる環境の充実
- 施策⑪ 人生100年の学びを支える

推進体制・進行管理

鯖江市社会教育・生涯学習推進本部（仮称）

本計画を総合的かつ効果的に遂行するため、「鯖江市社会教育・生涯学習推進本部（仮称）」を設置し、各部局等が実施する関連事業の進捗状況等の進行管理を行う。

また、「鯖江市社会教育委員会」の意見を聞きながら、PDCAサイクル（計画-実行-検証-改善）により、検証・改善を図ることで、本計画を着実に推進する。

